



第310号 平成29年9月10日発行
公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323
三田市あかしあ台5-32-2
電話 564-7501
FAX 553-1300
Eメール sandasilver631015@sandasc.org
ホームページ <http://www.sandasc.org/>

第3回 理事会開催 各部会・委員会で新たな動き！



8月25日(金)に、第3回の理事会が開催されました。

7月末現在の事業報告として、会員数は、前年度同期よりも約20名増となりましたが、事業実績に関してはマイナス3%と、若干不安の残る状況となりました。

各部会等からの報告として、新たな検討や、改善に向けての動きがありました。

また、福利厚生部会からは、日帰り旅行について前回の結果報告と、最近の旅行業界の状況に応じ、会員負担金の見直しを検討されているとの報告がされました。

安全・適正就業推進委員会からは、主に安全パトロールの結果と、今後の改善点などについての報告があり、安全就業の取り組みに前向きです。

協議事項として総務財政部会から、会員から一部負担されている保険料の収納に関して、規程等の提案があり承認されました。詳細については、別途通知されるようです。(保険料は現状通りです)

更に、設立30周年に関する事業についても協議し、今後は、事業の内容や費用に関する検討を、実行委員会を立ち上げ行うこととなりました。

安全・適正就業推進委員会開催 ご安全に！



8月18日(金)に、全員出席して、第3回の委員会を開催しました。

今回から安全パトロール結果報告書が作成され、その内容が委員会全員に周知されることになり、現状がよくわかるようになって、その効果は大きい！

安全パトロールは「指摘型」から「対話型」にすることで、今まで気が付かなかったことや、就業会員が困ることが、徐々に見えてきました。又除草班の現場では、安全意識の高い作業を見ることが出来ました。今のところ、飛び石事故は発生していません。最近では日頃乗り馴れない大型車やダンプカーを少し移動するだけで、接触事故が発生しています。狭い場所や見にくい場所での移動は必ず誘導員を付けるようにして下さい。

「安全就業基準」は広報紙配布作業に取り組みます。交通安全や熱中症対策等を検討したいと思います。トイレ清掃等の床面が滑りやすい場所・高所作業や車の運転も検討しましたが、担当する会員が極めて多い(100名程)広報紙配布作業としました。

「無事故・無違反チャレンジ 100」に本委員会メンバーと事務局職員10名で登録することにしました。本年10月1日～来年1月8日までの100日間がチャレンジ期間となります。会員皆様もチャレンジしてはどうでしょう。日中は、まだまだ暑い日が続きますので健康には留意して、ご安全に！

ご家庭からシルバーへの依頼は、なかなかPRが行き届かず、件数を増やすことが難しいところですが、会員の皆さんの口コミで、仕事を増やしていく取り組みをしています。

会員さんのご自宅はもちろんのこと、お子さん宅、隣近所、友人知人宅…何かお困りの事で、シルバーでできることであれば、是非ご紹介ください。「〇〇さんちで、植木剪定して欲しい」と言うてたでー」…などと、お名前やご住所連絡先等をお聞きすると、事務所から改めてご連絡させていただきます。

紹介されたお仕事が完了した場合、紹介いただいた会員さんに紹介料(請求額の5%)をお支払します。

- 新規のご依頼であること。(全く初めてか、前回から2年以上依頼が無いこと。)
 - 三田市内でのお仕事であること。
 - 紹介料は、配分金としてお支払いします。
- ※詳しくは事務局にお問い合わせください。

シルバーも親切に
やってくれるよ!



高平地域班 幼稚園先生等と一緒に汗流す!

高平地域班が7月28日(金)9時から12時まで、高平幼稚園の植木剪定、草刈の奉仕作業を12名が参加して行いました。

3年連続の奉仕作業となる今年は、平日の暑い中、副園長や職員さんも一緒になってさつきや生垣の剪定、雑木の枝切り、草刈をやりました。これまでの2年間の手入れが徐々に形となっているのを実感することができました。更に今年は、桜の枝が道路に伸び苦情が出ているとのことで、枝切りも行いました。参加した会員に園長先生と副園長先生から謝辞を頂きました。これからも、地域との「つながり」を大切にシルバーの存在をアピールできればと思います。



えるむプラザまつり 真夏のPR活動に全員奮闘!

8月26・27日の両日、例年行われている「えるむプラザまつり」に、竹炭、EMしゃぼん、子育てカンガルーの皆さんが、暑いなかシルバー事業の普及啓発として参加しました。

EMしゃぼんや竹炭は、環境や園芸に関心のある人にお薦めしたり、チラシを配布するなど、ここぞとばかりに熱心にPRされていました。中には外国人の方も、足を止めて長時間にわたり話を聞かれるなど、国際的な交流(?)が見られました。

カンガルーのゲームも両日とも大人気で、景品が足りなくなるほどでしたが、「輪投げ」や「的当て」に一喜一憂する子供たちの姿を見ると、思わずこちらも笑顔になって疲れも吹き飛ばすとのことでした。残暑のなかの2日間、皆さんご苦労様でした。



漢字 あら・かると

雷の字について



「雷」は象形文字です。いくつもの稲妻が放射する形の轟（ライ）に天体現象をあらわす雨冠をつけた文字です。のち、轟が省略されて1つの田になり、雷の字となり、「かみなり、いかづち」の意味となりました。雷のとどろく音は太鼓を鳴らす音に似ており、漢代の瓦にも鼓をうつ雷神の姿が描かれています。(白川静・常用字解より)



甲骨文



金文



篆書

余談 ① : ラーメン丼の内側などに四角い渦巻模様が描かれていますが、これは自然界の脅威の象徴である雷をかたどった中国の図案です。殷や周の時代の青銅器にも多く使われました。「雷文」(らいもん)と呼ばれます。大切な食物が魔物に奪われないよう描かれたおまじないです。



余談 ② : 日本では昔から稲の結実するころ雷が多かったため、雷光が稲と結婚することで実ができると信じられていました。稲妻とは、もと「稲の夫(つま)」の意味でした。上代日本語で「いなつるび、いかづち」ともいいます。稲光の多い年は稲の実りが良好で、豊作になることを知ってこのように信じたのでしょう。

(文化庁編集・『言葉に関する問答集より』)

余談 ③ : 雷が鳴ったとき、『くわばら・くわばら』と唱えるわけ。

昔、あわてものの雷の子が欣勝寺(三田市桑原)の古井戸に落ちてしまいました。どうしても外へ出られません。雷の子は「助けてくれ～、桑原へは二度と雷を落とさないから」と言ったので和尚さんは助けてあげました。雷の子は帰って親に一部始終を話しますと、親は和尚さんにたいへん感謝し、雷たちを集めて、「これから欣勝寺や桑原には絶対雷を落としてはならない」と、きつく戒めました。



それからというものは、欣勝寺や桑原に雷が落ちたことがない、といえます。それ以後、「ここは桑原なので雷が落ちないように」と願う呪文となったそうです。(欣勝寺に伝わる民話より) (T・N記)

笑顔研究所

あなたが笑顔になる時は

はじり やすゆき
羽尻 安之さん



今回は外で体を動かすのが大好き、という羽尻さんにお話を伺いました。入会は平成25年7月です。現在、広報紙の配布業務に就業されています。

週のうち、土曜は中学生、日曜は一般も含めたソフトボールの審判をつとめています。若い時は選手として各地の大会に参加、その後30年ほどは審判員として、ソフトボールの試合にかかわっておられるとのこと。「1年のうち、3月から11月までグラウンドに立っていると、肌が真っ黒に日焼けしてしまいます。」と大笑いされていました。

料理もお好き、とのこと。6年前「男の手料理」という市の企画に参加して、これは面白い！と感動。今でもいろいろ工夫して、腕をふるっておられるそうです。また、「昔からゴルフも好きで、古い友人達とコースに出かけます。何も予定の入っていない日は、三田のあちこちをウォーキングしています。とにかく外へ出て身体を鍛えています。」とお話してくださいました。いつもお元気な秘訣について、「普段気をつけておられることは何でしょうか？」とお尋ねすると、「しっかり食べて、ぐっすり寝て、1日1万歩以上歩くことかな？」とのお答えでした。

そんな羽尻さんに笑顔になるときはどんな時でしょうか？とお聞きすると、「審判をしている試合が何事もなく無事に終わって、仲間の審判員と一緒に【お疲れ様！】と言い合うとき。ゴルフのラウンドが終わって同伴者から「あれはナイスショットやったなー！」と言われたとき。それに、『見守り隊』の一員として子供たちに声を掛けると、笑顔で応えてくれる、『なんとも可愛いな！』とこちらまで笑顔になります。」と上品な笑顔でおっしゃっていました。(T・N記)

9月11日からの行事予定

- | | |
|-----------|------------------|
| 9月13日(水) | おしゃべりサロン(13:30～) |
| 15日(金) | Smile(13:30～) |
| 20日(水) | 仕事の相談日(10:00～) |
| 10月 4日(水) | 総務財政部会(9:30～) |
| 13日(金) | 入会説明会(13:30～) |
| 18日(水) | 仕事の相談日(10:00～) |



9月に入り、朝夕少し涼しく感じられる頃、夏の疲れが出てきます。夏バテを感じておられる方も多いのではないのでしょうか？夏バテには夏野菜と”ネバネバ”が効果を発揮します。納豆・オクラ等のネバネバ成分「ムチン」は粘膜を保護する働きがあり、胃腸が弱りがちな夏に効果が期待できます。

皆さんは”ネバネバ”というとどんな食材を連想されますか？いくつかの料理をご紹介します！



ごちそうネバネバ丼 (4人分)

材料

オクラ(1分ゆで小口切り+だし醤油) 納豆
長芋(3mmの角切り又はすりおろし)・温泉卵(生卵でも)
サーモン 120g 前後 (みりん+醤油 各大さじ2に漬ける)
ご飯に材料を載せわさびを添える(マグロ又はイカでもOK)



栄養たっぷりネバネバ丼 (1人分)

材料

モロヘイヤ(洗う→塩少々入れてゆがく。
→葉っぱだけを包丁で細かくたたき
→粘りが出る) しらす・生卵・納豆

ご飯にすべての材料をのせ、お醤油をお好みでかける。



ネバネバごまサラダ (2人分)

材料

オクラ 1袋(湯がいて食べやすく切る)・大葉
絹ごし豆腐 1/2パック(水切り後さいの目切り)

調味料(ごま油大2・塩少々・醤油少々・りん汁少々)・白ごま大1

調味料を混ぜ合わせてから材料を混ぜ合わせる。

大葉の千切りと白ごまを振りかけて完成！

ネバネバ食材は他に里芋・なめこ・めかぶ・・・などがありますね。一度作ってみてください。(A・O記)

新入会員紹介 (順不同・敬称略)

今回は4名の方が会員登録されました。

個人情報の為、お名前は伏せています。

次回の配分金の支払いは10月10日(火)です

(8月号で誤りがあり、9月11日でした。お詫びし訂正します)

項目	平成28年度実績	平成29年度(速報)
会員数(人)	1,057	1,070
受注件数(件)	1,295	1,376
契約金額(円)	212,608,058	206,886,234

(平成28年度・29年度8月度)

伝言板



秋分

暑い！暑い！熱中症対策！高温注意情報！と連日猛暑が続いた八月も終わり、九月に入りました。白露(はくろ9/7)〈足を濡らす露が白く光って見える頃、夏と秋の気の交わる時〉が過ぎ、ツバメが南の国へ旅立ちます。

先祖を敬い、亡くなった霊に思いをはせる秋のお彼岸を迎えます。その中日が秋分の日(9/23)です。

『秋分の時どり雨や荏(え)のしづく』飯田蛇笏

秋の七草・尾花(ススキ)萩、藤袴、撫子、桔梗、葛、女郎花(オミナエシ)もそろそろお目見えでしょうか、春の七草は舌で味わいますが、秋の七草は目で味わいます。

秋の夜長に趣のある声を響かせるコオロギ、鈴虫、鉦叩き、松虫もこれからの楽しみです。

秋の野山も装って貴方のお出ましを待っていることでしょう。

早い処では、お米の刈り入れも間近です。

気忙しい中にも、夏の疲れがでませんよう、くれぐれもお気をつけてお過ごし下さい (M・Y記)